

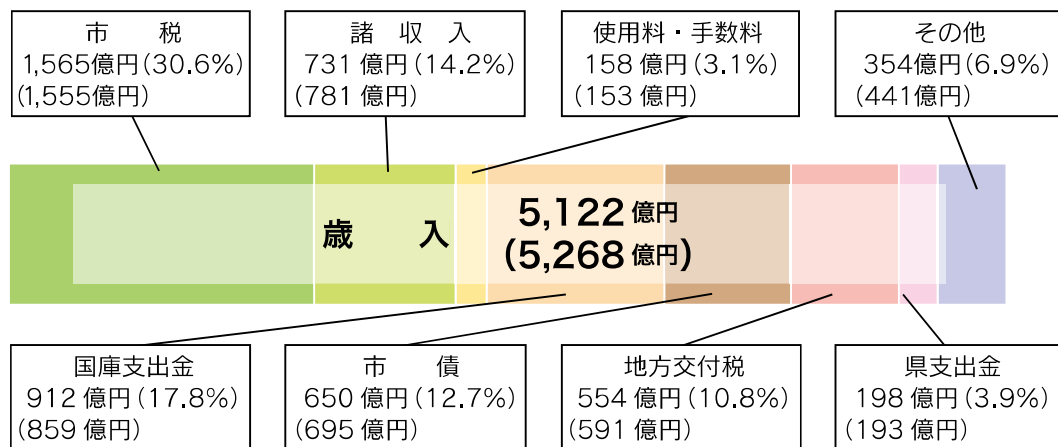
### ③ 平成 25 年度決算・健全化指標

#### (1) 一般会計決算

歳入歳出規模：歳入5,122億円、歳出5,088億円。歳入、歳出ともに過去16番目の決算規模。

実質収支※7：14億13百万円の黒字。昭和42年以降47年連続の黒字。

#### ① 歳入 市の収入には、どのようなものがあるのですか？



※下段( )は平成24年度決算額

歳入には、市税、地方交付税、国庫支出金、市債などがあり、全体のうち市税の割合は、30.6%を占めています。

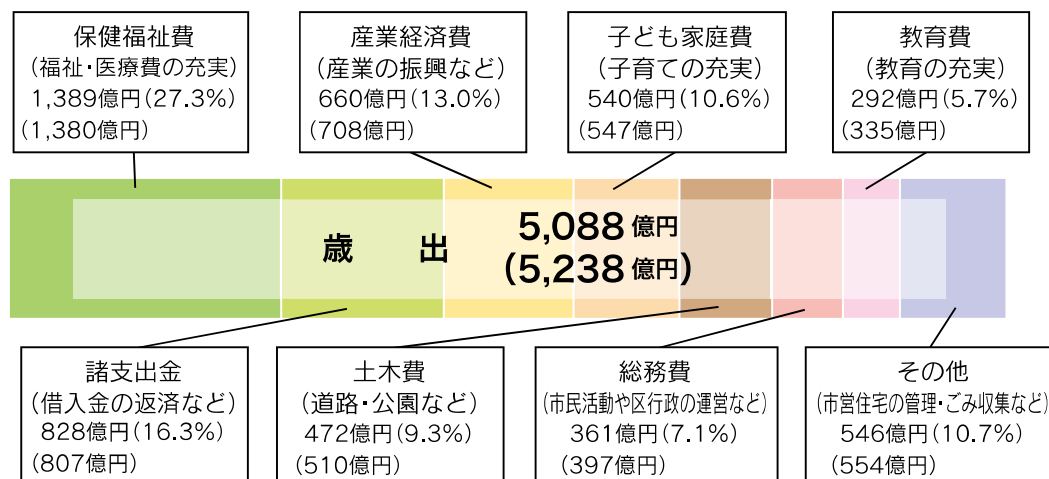
歳入決算の特徴として、

市税は、個人市民税、市たばこ税等の増収により、前年度より増加しました。

地方交付税と臨時財政対策債を合わせた実質的な地方交付税額は、前年度と同程度の水準となっています。

市債発行額は、黒崎副都心「文化・交流拠点地区」整備事業等の終了により、前年度より減少しました。

#### ② 歳出 税金などの収入はどのような分野に使われているのですか？



※下段( )は平成24年度決算額

歳出決算の特徴として、

高齢者や障害者の福祉サービス、生活保護費、医療保険事業への支援等の福祉・医療の分野で27.3%を占めています。

借りたお金の返済などにかかる経費に16.3%、中小企業融資や観光振興の産業振興の分野で13.0%、道路・河川・公園等の整備で9.3%を占めています。

#### 用語解説

※7【実質収支】歳入決算総額から歳出決算総額を差引いた額から翌年度に繰り越すべき財源を控除した額です。